

1. 件 名：日本原子力学会 原子力安全部会 令和4年度第3回検査制度の効果的な実施に関する検討ワーキンググループ会合

2. 日 時：令和4年8月19日 16:00～17:30

3. 場 所：オンライン開催（Web会議システムを利用）

4. 出席者：

原子力規制庁：

原子力規制部検査グループ検査監督総括課長 武山 松次

同 安全規制管理官（実用炉監視担当） 杉本 孝信

日本原子力学会 原子力安全部会 検査制度の効果的な実施に関する検討ワーキンググループ：

主査 近藤 寛子（マトリクスK）

幹事 山本 章夫（名古屋大学）

幹事 多田 雅彦（原子力エネルギー協議会）

委員 関村 直人（東京大学）

委員 高橋 信（東北大学）

委員 山本 晃弘（福井県庁）

委員 古田 泰（電力中央研究所原子力リスク研究センター）

委員 爾見 豊（発電設備技術検査協会）

委員 尾野 昌之（原子力安全推進協会）

委員 穴原 直樹（KK6 安全対策共同事業）

5. 要 旨

原子力規制庁は、標記ワーキンググループ会合にオブザーバーとして参加し、日本原子力学会が本年10月6日に福井県で開催予定の地方版ワーキンググループ会合への原子力規制庁からの参加、当日配布予定の日本原子力学会が作成する検査制度に関するパンフレット案、ロールプレイの是非などについて、意見交換を行った。

6. 配付資料（全て日本原子力学会の研究資料であるため非公開）

○WG 検討用資料

○検査制度パンフレット

○日本原子力学会原子力安全部会 検査ワーキンググループ 福井県内でのワーキング（会議）開催

○ロールプレイを踏まえたケーススタディ